

安心・安全  
住み続けられる  
コミュニティ形成

# 知ら咲か



2018 MARCH NO.58

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>  
連絡先 「知ら咲か」ホームページの「問い合わせ」をご利用下さい。

## 情報紙「知ら咲か」は

## パソコンでもスマホでも

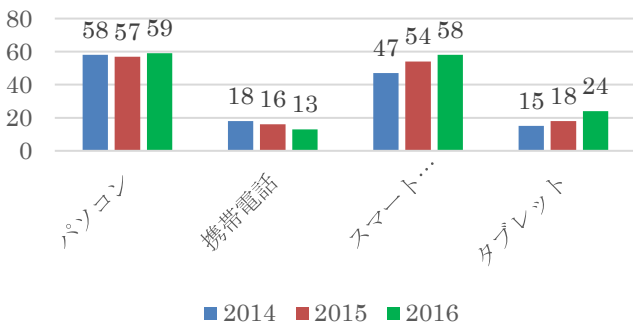
「知ら咲か」は印刷タイプの情報紙、パソコン用ホームページ、そしてスマホ版のホームページがあります。都合に合わせて使い分けて下さい。

総務省の平成29年版情報通信白書ではインターネット利用機器でパソコンとスマートフォンがほぼ同率になってきました。年代別では若い世代が圧倒的に高くなっています。「知ら咲か」のホームページもこれを踏まえてスマホ版も用意しています。

又、日本新聞協会の発表でも2000年に一世帯あたり1.13部だった部数が0.75部まで下がっています。情報収集のツールがネットに移行していく傾向です。

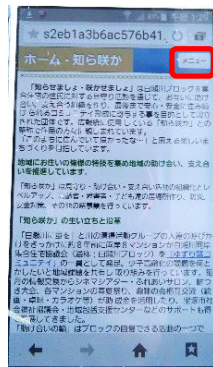
パソコン版ホームページ  
トップページからメニューへ

インターネット利用機器の状況(個人) %



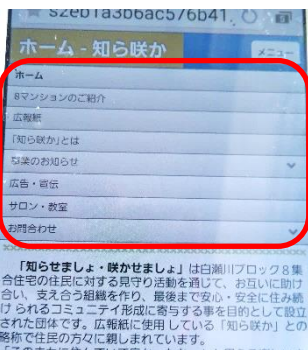
### □ 簡略化しています

スマホ版の「知ら咲か」は、上段のパソコン版に比べると画面は簡略化されています。小さなサイズに合わせて画面が構成されています。「知ら咲か」のサイトに入るとパソコン版のホームページのトップページに記載されている内容が出てきます。上部のバー右端の「メニュー」を押すとメニューバーの画面に移行します。



### □ メニューを選択

各マンションの紹介や広報誌、事業等々閲覧したいページを選んでいただけます。問い合わせページもパソコン版同様です。



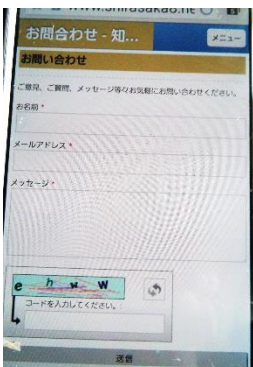
### □ 小さい画面なりに

スマホ版を利用している方には当たり前のことですが、画面の拡大縮小は自由自在です。文章を読む場合には字を大きくしたり左右に送ったりして閲覧できます。「知ら咲か」1号から最新版までをPDF版で掲載していますのでご覧いただけます。



### □ 問い合わせ画面

メニューの「問い合わせ」を押したときはメール対応の画面になります。「お名前」「メールアドレス」「メッセージ」を記入して送信いただければ「知ら咲か」事務局に届きます。(ご利用下さい。)





# アクリル絵の具の会



1月26日(金)パークマンション集会室において開かれていた『アクリル絵の具』を使った絵画サークルを取材しました。

宝塚、奈良、大阪、西宮と広範囲の絵画仲間が集まり、毎月開催しているサークルです。

今まで宝塚中央公民館を借りていたのですが、2年前に場所移転のため閉鎖された為パークマンションの集会室を借りるようになったそうです。

代表世話人はパークマンションの君田さん、指導者は西宮山口町在住の清水さん(男性)会員は現在女性1



0名余、10時から16時までとのこと。

今回は天候条件などの影響もあって欠席者もあり少なめの集まりでした。

取材時間は13時過ぎが良かったろうという事で、14時前に訪問しました。

会場では、8名のメンバーがそれぞれ長テーブル1台を使って絵画に取り組み中。

ベレー帽を被って、正真正銘の絵描きさん風の方もいましたよ。絵描きさんの正面テーブルには、被写体なのではないか? 沢山の物が置かれていま



コーヒーマップ、ランプ類、花瓶にドライフラワー、藤籠、テーブルクロス等々、で皆さんが、その都度、思い思いの品物を持ち寄るのでうです。

代表者の君田さんは「好きな者同志が集まって半抽象的な絵を描くのが楽しみ」とおっしゃっています。皆さんの絵を見せていただき、そのことがよく解りました。

被写体だとわかる絵もありますが、全く被写体から



はかけ離れた絵まで色々です。

皆さん、水彩画や油絵などを経験しての『アクリル絵の具』とのこと。皆さんとにかく明るい、楽しい雰囲気です。

そんな雰囲気の中、それぞれ画用紙に手をくわえる人、先生を中心に2〜3人で相談、指導するグループ! 本当に楽しそうでした。

アクリル絵の具は、文字通り、アクリル樹脂を固着材に使った絵の具で水溶性で乾燥が早く、手軽な絵の具のようです。また、匂い、変色、ひび割れも少ないようです。

またまた、水彩画のようにも仕上げることも



が出来るとはいいです。

君田さんから『興味のある方がいらつしゃれば歓迎いたします』とおっしゃっていますよ!

下手なコメントはこの位にして、とくと作品をご覧ください。

参加ご希望の方はパークマンション玄関ポスト 701に投函してください。

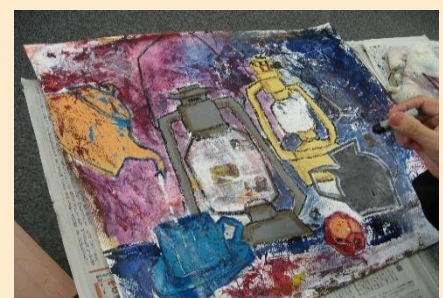






## 絵画サークル アクリル絵の具の会

会場：パークマンション集会室







# グリーンハイツ 「津軽三味線演奏会」

2月18日(日) 14時 グリーンハイツ集会室

白瀬川両岸の 8 マンションでは催しの多くが他のマンションからの参加も受け入れておられます。その分、地域にお住まいの皆さんの楽しみも増えています。又、交流の機会もたくさん用意されていることになっています。

■津軽じよんがら節六段  
幕開けは「津軽じよんがら節六段」演奏。これは津軽じよんがら節を引くために必要な技術をバラバラにして短くちりばめた曲です。バイオリンで言えればバイエルでしょうか。



2月18日(日)午後2時からグリーンハイツ集会室で「津軽三味線演奏会」が開催されました。私のマンションでも案内ポスターが掲示されてきましたので足を運んでみました。この催し、秋に予定されていましたが台風で急遽、中止になったのです。

■リンゴ節と黒石おどり  
津軽地方というところでリンゴ農家の一年を通して描いた民謡、伴奏曲は高橋竹山さんが付けられた「リンゴ節」と黒石祭りの曲である「黒石おどり」を続けて演奏されました。

ちなみに笑風会さんは「竹山流」だそうです。



■笑風会さん  
大阪狭山市を始め南大坂を中心に各地で教室や演奏活動を行っておられます。

三味線は、ほぼ同じ頃から稽古を始め名取りになったのも同じ年という因縁のあるお二人です。そして太鼓とお唄の担当はリーダーの翔田光風音さんの娘さん。息の合った三人さんでした。



■会場全員で唄に参加  
ここからは会場みんなが三味線の演奏に合わせて歌いました。

曲は九州炭坑節、花笠音頭、涙そうそう、故郷、荒城の月といった誰もが知っているお馴染みの曲です。

津軽三味線に合わせて歌うことはあまりありませんが皆さん違和感なく歌われました。



■三味線を知ろう  
三味線には細棹、中棹、太棹の三種類があります。それぞれ竿の太さ、胴の大きさなどが違います。津軽三味線は最も大きな三味線です。胴の皮は犬の皮が張られています。胴の前も後ろもこの皮が張られています。棹には紅木(こうき)という木が使われています。習い始めの頃は花林で作られたものもよく使います。

糸巻きも象牙や黒壇、紅木がありますが、今ではアクリルやプラスチックも普通に使われています。狂わないことが大事だそうです。撥も先端が鼈甲、プラスチックなど、柄はいろいろなのがあるそうです。



■じよんがら節旧節  
津軽三味線は弾くだけでなく叩くことも駆使して演奏されます。「ハジキ」「スクイ」「スリ」その他を組み合わせた弾き方を合わせたものだそうです。ここでこれらを駆使した曲として「津軽じよんがら節旧節」が会場を魅了しました。

■手拍子を入れて  
ここで三味線に良く合う曲として「ソーラン節」を会場の手拍子も入れてみんなで唄いました。

■曲弾き  
次いで毎年、コンクールで弾く津軽じよんがら節「曲弾き」を一人2分間をお二人が披露されました。審査員の前で弾くとなると相当の緊張感があるだろうと推察されます。見事な演奏でした。

■ゴツタン三味線  
三味線体験をしていただくのに軽くして手軽なことから利用しているのがこれだそうです。鹿兒島の伝わる弦楽器で動物の皮を使用せず木材だけで作られています。従って「箱三味線」と言われているそうです。

このゴツタン三味線は撥ではなく指で弾きます。三味線と比べると丸くて穏やかな音色です。又、軽いので肩がこったり、指が痛くなることもないとのこと。鹿兒島では家を建てた時に廃材や床柱の余ったものを利用して作っていたので、一家に一枚あったとも言われるほど普及していたそうです。



■風雪流れ旅  
北島三郎の代表曲の一つでもあります。高橋竹山の生涯を元にした作品で「三味が折れたら両手を叩け」「バチがなければ櫛でひけ」などはこの演奏会で「津軽三味線」の説明を受けて読み返してみると奥にしみこんでくるようです。ただ単に弾いただけでなく叩いたりはじいたり、体全体を三味線に込めるすごさを思いました。



■鹿兒島おはら節  
ゴツタン三味線で1曲。この三味線のゆかりの地の曲です。大河で「西郷どん」も放映されており、「よか青年どん」というフレーズもすくっと入ってきました。



■みちのくじよんがら  
最後の曲はコンクールの団体戦で演奏する曲「みちのくじよんがら」。今日の演奏会にふさわしい曲でした。(取材 S)



笑い話とも本当とも取れる話に「宝塚で思い出すもの」と聞くと最も多いのが「宝塚歌劇」ですが、若者の中には「宝塚東トンネル」あるいは「宝塚西トンネル」と答える人が何人かはいるそうです。それくらい中国道の渋滞は盆暮れのニュースで毎年取り上げられてきました。

3月18日(土)に未完成だった新名神の川西から神戸ジャンクションまでが開通します。これによって名神吹田から中国道を利用していた車の何割かが新名神を利用するようになれば、渋滞が解消されるでしょうか？

さらには、中国道西宮北インターで降りて、6ページ記載の盤滝トンネルを経由して阪神間に向かっていた人達の車が少なくなるのでしょうか？

もう一つは宝塚北スマートインターチェンジと宝塚北サーブリエリアのオープンも宝塚市でも西谷地区の人達には朗報かも知れません。

こちらは南部に住む私たちには、そう響くニュースでもないでしょう。

ただサーブリエリアは一般道からウエルクアムゲートを使って入り利用することができます。西谷地区は南部地域と違って自然の多い所です。新鮮な空気を楽しみに行くついでにサーブリエリアで食事をしたり、関西、岡山広域の土産物を購入して楽しむこともできるでしょうね。

3月18日15時開通予定  
新名神川西IC⇄神戸JCT  
宝塚北スマートインター・SAも



# 生活に寄り添う自家用車

免許を取ってからずっと乗ってきた自家用車、仕事で乗ることも含め30年ぐらいいろ毎日お世話になってきました。現役引退後も「趣味」中心の生活をおくるため車で出かけることが多く年間12、000キロ前後も乗っています。5年前に購入した車も今年秋に2回目の車検を受けることになりましたが、以前から気になってきた維持費について考えてみました。収入が増えることが見込めない高齢者家庭においては重要なことではないでしょうか？自家用車の不便さやあつらひの折り合いをつけるのか妥協すべきなのかは悩むところです。

ここでは私の生活をモデルに作ってみました。例として車両代金が220万円の普通車で初回の車検代金を含むバック契約に取得税などの費用も含め252万円の自家用車を7年間乗ったとして表をつくってみました。ちなみに今の車はそう簡単には壊れませんが、あとは劣化していく外装や内装をどれだけ受け入

れられるかということでしょうか？現役時代営業で乗っていた商用車は会社のクルマで20万キロ超えたら新車に乗り換えというルールがありました。私の場合営業距離が長かったので4年ごとに新車に乗り換えていました。たまに乗るのとは毎日乗っているのではやはり車の調子は大きく違うようです。人も同じで土・日は普段よりなんとなく周りを少し気にしながら運転します。まあ、これは余談でしたね。

さて、経費類は実際の私の生活をもとにかかっている経費を計上しています。車以外にバイクを所有し月に約200キロ乗ります。勿論維持費もかかってくるわけですがこの生活とお別れできるのかです。私の場合毎月の走行距離に伴うガソリン代や高速料金の方がより多いと思いますので利用環境で12万円は安く抑えられるかもしれません。けれど大きな問題は乗っても乗らなくても車両取得時の費用は年間割にしても43万円、月額3万6千円程度の維持費

としてかかっていることです。勿論この金額に加えて走るための経費も掛かってくる。ほとんど乗らなくても月々5万円前後はかかるでしょうか？改めて表を見てみるとどのようにお感じになったでしょうか？この費用を便利さのための必要経費と考えるのか、見直すべき無駄と考えるのかおかれしている立場や人それぞれでしょうが見直す機会になればと思つた次第です。

大きな買い物は配達してくれたりホームセンターでは売り場で軽トラックを貸してくれたりします。できるだけバスを利用し、必要に応じてタクシーに乗っても月5万円は使わないでしょう。自家用車の必要ない街中へ引っ越すことも選択肢の一つですし、現状にしがみつく必要はないのかもしれない。

私の場合あと何年かは今のままになりそうですが生活の中で今の「趣味」が占める位置が変われば大きく現状が変わりそうです。ボランテニア関連にも実が入るのですが：



	月	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	計
車両取得代 (2,520,000)		360,000	360,000	360,000	360,000	360,000	360,000	360,000	2,520,000
2回目の車検代						120,000			120,000
新車乗り換え下取り								-100,000	-100,000
任意保険		30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	210,000
税金		39,500	39,500	39,500	39,500	39,500	39,500	39,500	276,500
所有しているだけでかかる費用		429,500	429,500	429,500	429,500	429,500	429,500	429,500	
ガソリン	13,500	162,000	162,000	162,000	162,000	162,000	162,000	162,000	1,134,000
高速料金	15,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	1,260,000
自宅駐車場	7,500	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	630,000
その他費用	1,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	84,000
車両代金を含む年間支出		873,500	873,500	873,500	873,500	993,500	873,500	773,500	6,134,500
車両代金を除く年間支出		515,000	515,000	515,000	515,000	515,000	515,000	415,000	3,505,000

\* 1回目の車検代は取得時にバック料金として含まれる。

ちよつといい話なのか  
大迷惑な話なのか

ご存知の方も多いと思いますが兵庫県道路公社が所管する「西宮北有料道路（盤滝トンネル）」が平成30年4月1日（日曜日）午前0時から無料開放されます。（当初の予定より3年間前倒しした無料化となります。）

この道路は平成3年3月25日に開通し、平成16年3月27日には追加整備された南伸区間が開通し、西宮市広報によればこれまで約1億2千万台の利用がされたとのこと

です。利用者にはありがたいことですが利用しない人には倍増するであろう交通量が心配。恐らく土・日の夕刻には逆瀬川駅前交差点の大渋滞が... ゴールデンウィークやお盆のころにも、もう目に浮かんできました。





# 宝塚市役所内食堂 「宝塚料理店」を利用して



ご存知でしょうか？「宝塚料理店」を？  
昨年(2016)の2月7日にリニューアルした市役所内の食堂です。もともとは市職員のための食堂だったと思います。以前のことはよく知らないのですが運営していた業者さんがかわり再出発し、丸1年が経過しました。

リニューアルと書きましが場所や内装は以前のままだけですが入り口を入ると対面オープンキッチン形態をとって個人的には広々している印象を受けます。市役所に向く度にご利用していただけますがなかなかのお気に入り食堂になりました。メニューは2種類のランチ



とカレーライス。ランチはメイン料理、サラダ、ごはんとお味噌汁(スープ)といった組み合わせでサラダ、ごはんとお味噌汁(スープ)は自身で善そう方式なのでお替り自由です。大食漢にはありがたいかも？けれど高齢者には縁がないかもですがカレーライスには豪華版のカツカレーがあります。初めご利用した時カツカレーを食べましたがとてもおいし



かったと記憶しています。カレーライスにもサラダ、スープが付いたように記憶していますが曖昧です。ランチタイムにはコーヒーが付きサバーから自身で注ぎます。お替りは追加料金かもしません。  
この食堂ポジションとしては職員食堂なので12時



を過ぎると職員さんがどつと押し寄せます。テーブル席のほかカウンター席もあるので一人でも気兼ねなく利用できます。  
お値段を書くのを忘れていました。ランチは650円、カツカレーは750円ですがランチタイムはコーヒー付きなので十分価値があると思います。市役所に向くことがあればぜひ一度お立ち寄りください。



白瀬の自然

椿 (ツバキ *Camellia japonica* L)

ツバキ属つばき科で厚葉木と言われ、葉につやがあることから「津葉木」とも言うそうです。

「椿」という字は春に花が咲くため日本で作った字でもあるそうです。

本州から沖縄までの海岸や近くの山地にはえ、又、庭木や生花用に栽培する常緑高木です。

葉は互生し長さが 6 ~ 12 cm。種子から油がとれます。園芸品種が非常にたくさんあるのも椿の特徴です。

園芸品種は 1600 年代前半からやヤブツバキから白瀬川近辺では逆瀬台 4 丁目公園に多くの園芸品種が植えられています。桜の花が咲くまでの期間に私たちの目を楽しませてくれます。

公園の木々には目白などの小鳥もいるので、鳴き声を聞きながら花を観賞できます。

ツバキと山茶花はよく似ていますが、ツバキは花卉が個々に散るのでなく萼と雌しべだけを木に残して丸ごと落ちます。山茶花は花びらが個々に散ります。

いろいろな花を比較しながら散歩をするのも楽しいですよ。



【編集後記】

福井を中心とした豪雪のニュースをテレビで見ながら、被害に遭われた方の変容と食料の差し入れを行って、地元の方々の心の温かさやボランティア精神に頭が下がりました。やはりボランティアって強制じゃなく自然に湧き出てくるものというのが分かりました。感想やご助言が多かったです。ありがとうございます。内容についてのご助言をお申し出、取材依頼など多岐にわたるものです。かなり詳しく読み返しておられることが分かり、意を強くしました。ホームページについても 1 月、2 月と最新記事を掲載するのが遅れました。こちらもお問い合わせがありました。紙でも読んでいただけなく Web も読まれていたようです。今月号では、白瀬川沿いエリアにはありませんが、皆さんがよく行かれる市役所で案内がない無料の紹介と西宮北有料道路の無料化による懸念事項、新名神の西宮北スマートインターチェンジ及びサービステアオプンについて価値も取り上げました。足を運ぶ価値もありながら、秋に予定されたグリーンハイツさんの「津軽三味線演奏会」も取材させていただきました。楽しみます。

(S)